

子どものためのコンサート



クリスマス★コンサート



《ミュージカルの世界》

第1部 器楽・声楽ゲストの出演による小品演奏

クリスマスにちなんだオルガン曲
ヴァイオリン・デュオによる《星に願いを》
オペラ・アリアの名曲 など

第2部 ミュージカル 《サウンド・オブ・ミュージック》より (編曲:平川加恵)

サウンド・オブ・ミュージック
私のお気に入り
ドレミの歌
もうすぐ17歳
ひとりぼっちの羊飼
エーデルワイス
すべての山に登れ

第3部 AOIからのクリスマス・プレゼント

L.バーンスタイン:《キャンディード》序曲(ピアノ連弾)
《華やかに着飾って》(ソプラノ独唱)
P.I.チャイコフスキー:弦楽四重奏曲第1番 二長調 op.11 より 第2楽章
野平多美 編:クリスマス・メドレー

幸田浩子(ソプラノ)
吉田浩之(テノール)
松原勝也、小林美恵(ヴァイオリン) ※AOI・レジデンス・クワルテット メンバー
篠崎友美(ヴィオラ)
河野文昭(チェロ) ※AOI・レジデンス・クワルテット メンバー
福田進一(ギター) ※静岡音楽館AOI企画会議委員
野平一郎(ピアノ) ※静岡音楽館AOI芸術監督
山田美也子(総合司会・ナレーション)

守谷由香(ソプラノ)*
諸田大輔(フルート)*
塚本陽子(クラリネット)*
富田真由香(パーカッション)*
山西貴久(コントラバス)*
大木麻理(オルガン)*
鳥羽亜矢子(ピアノ) ※第10期ピアニストのためのアンサンブル講座 受講生
戸崎裕子、戸崎文葉(合唱指揮)
第18期「子どものための音楽ひろば」受講生
*「静岡の名手たち」オーディション合格者



～出演者からのクリスマス・プレゼント コーナー～

主催:静岡音楽館AOI 指定管理者(公財)静岡市文化振興財団

特別協賛:静岡信用金庫

協賛:アイワ不動産



ホテル センチュリー 静岡
ANSHINDO
片瀬建設株式会社

支援:平成28年度劇場・音楽堂等活性化事業



2016

12/23

金・祝

15:00 開演(14:30 開場) ※18:00終演予定
静岡音楽館 AOI ホール(8F)
全指定 ¥3,000 (静岡音楽館倶楽部会員¥2,700)
親子券 ¥3,500

22歳以下
¥1,000

※未就学児もご入場いただけます(ただし、演奏中静かに鑑賞いただけなくなった場合は、一旦ご退席くださいますようお願いいたします)。
※未就学のお子様もお1人につき1枚チケットが必要です。



幸田浩子 (ソプラノ) Hiroko KOU DA (Sop.)

東京藝術大学首席卒業。同大学院、及びオペラ研修所修了後、渡欧。数々の国際コンクールで上位入賞後、欧州の主要歌劇場へ次々とデビュー。ローマ歌劇場、カタニア・ベッリーニ大劇場、シュトゥットガルト州立劇場等に出演し、2000年には名門ウィーン・フォルクスオーパーと専属契約。帰国後も、様々な舞台上で活躍しており、近年では新国立劇場《ホフマン物語》オランピア、びわ湖ホール《リゴレット》ジルダ、二期会《魔笛》パミーナで好評を博し、幸田をかぐや姫役に想定して書かれた《竹取物語》は日本のみならず海外でも上演されている。また、主要オーケストラとの共演や全国各地でのリサイタルなどのほか、BSフジの音楽&トーク番組「レシピアン」(毎週土曜夜6時30分)にメインMCで出演する等多彩な活動を展開。CDは「スマイル母を想う」をはじめ7作品をリリース。第14回五島記念文化財団オペラ新人賞、第38回エグソンモービル音楽賞洋楽部門奨励賞受賞。第3代クルーズアンバサダー(クルーズ振興大使)。二期会会員。

http://columbia.jp/koudahiroko/



吉田浩之 (テノール) Hiroyuki YOSHIDA (Ten.)

瑞々しく伸びやかな美声と叙情性豊かな表現力で聴衆を魅了し、高い評価を受けている我が国期待のリリコ・レジェーロ・テノール。《こうもり》アルフレード役でオペラ・デビュー。以来、新国立劇場《トリスタンとイゾルデ》《フィデリオ》《ニュルンベルクのマイスタージンガー》《オテロ》《道化師》《ファルスタッフ》、日生劇場《魔笛》《ルル》、びわ湖ホール《サロメ》など数々の公演に出演。ミサ曲、オラトリオなどのソリストとしても卓越した歌唱に定評があり、小澤征爾、大野和士、C.ミョンフン、C.アルミンクなどの指揮のもと、国内外のオーケストラと共演している。国立音楽大学声楽科卒業。東京藝術大学大学院オペラ科修了。二期会オペラスタジオを優秀賞で修了。1990年、モーツァルト没後200年記念国際モーツァルト声楽コンクール本選入賞。翌91年、文化庁派遣芸術家在外研修員としてローマに留学。97年には第25回ジロー・オペラ賞新人賞受賞。東京藝術大学音楽学部声楽科教授。福井県敦賀市出身。



松原勝也 (ヴァイオリン) Katsuya MATSUBARA (Vn.)

1963年、東京生まれ。東京藝術大学在学中に安宅賞受賞。クライスラー国際コンクール、ティボール・ヴァルガ国際コンクール等で上位入賞。新日本フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターなどを歴任。無伴奏リサイタルシリーズ、ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏、武満徹室内楽作品全曲演奏、新曲初演、ジャズ・ミュージシャンとのコラボレーション、即興演奏など幅広い活動を展開している。2007年にはロンドン・ウィグモアホールでリサイタルを開催。2001年から2010年まで第一生命ホールで行われた若い演奏家のためのアドヴェント・セミナー、北九州市立響ホールフェスティバルなどをプロデュース。2012年、東京・春・音楽祭において、J.S.バッハ：ゴルトベルク変奏曲の弦楽五重奏版を初演し、好評を得た。また、長崎OMURA室内合唱団の創立当初から共演を重ねており、現在では深い信頼関係を築いている。第17回中島健蔵音楽賞、第55回文化庁芸術祭新人賞受賞。AOI・レジデンス・クワルテットのメンバー、長崎OMURA室内合奏団アーティスティックアドヴァイザー、霧島国際音楽祭講師、東京藝術大学音楽学部教授。



小林美恵 (ヴァイオリン) Mie KOBAYASHI (Vn.)

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、同大学を首席で卒業。在学中に安宅賞、福島賞を受賞。1983年、第52回日本音楽コンクール第2位。84年、海外派遣コンクール河合賞受賞。88年にはシボア国際ヴァイオリン・コンクール第2位、あわせてソナタ賞を受賞。90年、ロン・ティボー国際コンクールヴァイオリン部門で日本人として初めて優勝。以来、国内外で日本を代表するヴァイオリニストとして活躍。CDは、「プレイズ・クライスラー」、「ヴァイオリン名曲集」など多数リリース。2010年には、紀尾井ホールにてデビュー20周年記念リサイタルを好演。11月には、ロン・ティボー国際コンクールのヴァイオリン部門の審査員として招かれた。2012年には、バキスタンで行われた日バキスタン国交樹立60周年の記念演奏会に出演。そのほか、海外公演にも多数出演している。2015年はデビュー25周年を迎え、2015-16年の2年間で5回の記念リサイタルのほか、全国各地で公演が予定されている。AOI・レジデンス・クワルテットのメンバー。現在、昭和音楽大学客員教授。



篠崎友美 (ヴィオラ) Tomomi SHINOZAKI (Va.)

桐朋女子高校音楽科を経て1995年、桐朋学園大学を首席で卒業。92年、東京国際音楽コンクール室内楽部門にて齋藤秀雄賞受賞。94年、ライオネル・ターティウス国際ヴァイオリン・コンクール特別賞受賞。97年、ミュンヘン国際音楽コンクール第3位入賞。ソリスト、室内楽奏者として幅広く活躍しており、霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭、木曾音楽祭、北九州国際音楽祭など数多くの音楽祭に出演している。紀尾井シンフォニエッタ東京、サイトウ・キネン・オーケストラ、ラ・ストラヴァガンツァ東京、東京・春・祭チェンバー・オーケストラ、チェンバー・オーケストラ相模原、アクロス弦楽合奏団、アンサンブル∞-無限-等のメンバーとしても活躍。2002年より新日本フィルハーモニー交響楽団首席ヴィオラ奏者。



河野文昭 (チェロ) Fumiaki KONO (Vc.)

京都市立芸術大学卒業。1982年に文化庁在外派遣研究員としてロサンゼルスで、その後、ウィーン国立音楽大学にて研鑽を重ねる。黒沼俊夫、G.ライト、A.ナヴァラの各氏に師事。84年、帰国後は独奏者としてリサイタルやオーケストラとの共演を重ね、フィンランドの作曲家、J.コッコネンのチェロ協奏曲やイタリアのL.ペリオの無伴奏曲《セクエンツァIV》などを本邦初演する。また、室内楽演奏にも積極的に打ち込み、現在、アンサンブル of トウキョウ、紀尾井シンフォニエッタ東京、AOI・レジデンス・クワルテット、岡山潔弦楽四重奏団などのメンバーとして、国内外に幅広く演奏活動を行っている。第50回日本音楽コンクールチェロ部門第1位(81)、京都音楽賞(90)、大阪府文化祭賞(92)、京都府文化賞功労賞(2004)等を受賞。現在、東京藝術大学教授として後進の指導にもあたっている。



福田進一 (ギター) Shin-ichi FUKUDA (Guit.)

大阪生まれ。パリ・エコール・ノルマル音楽院を首席で卒業。1981年、パリ国際ギターコンクールでグランプリ優勝。以後35年、ソ・ロ・リサイタル、主要オーケストラと協演、超一流ソリストとの共演など、福田の国際的な活動はとどまることを知らない。既に世界数10カ国の主要都市でリサイタルを行い世界的な評価を獲得している。近年では、キューバの巨匠L.ブローウェルから協奏曲《コンチェルト・ダ・レイクエム》を献呈され、2011年秋のブラジルのサンパウロ交響楽団の南米ツアーは大成功を収めた。教育活動にも力を注ぎ、門下からは鈴木大介、村治佳織、大萩康司といったギター界の実力派スターたちを輩出している。発表したCDは既に80タイトルを超え、2014年にはナクスレコードより「武満徹作品集」がワールドワイドでリリースされた。最新作は「日本のギター作品集 第2集」および「ザ・ベスト・オブ・ギター」。平成19年度外務大臣表彰。平成23年度芸術選奨文部科学大臣賞受賞。上海音楽院、大阪音楽大学、広島エリザベト音楽大学、昭和音楽大学客員教授。



野平一郎 (ピアノ) Ichiro NODAIRA (Pt.)

1953年生まれ。東京藝術大学、同大学院修士課程を修了後、78年、フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に学ぶ。卒業後も、各講習会やアンサンブル・イティネレー、IRCAMにおいて、電子音響音楽やコンピュータ音楽を学ぶ。ピアニストとしては、内外の主要オーケストラにソリストとして数多くの初演に携わる一方、名手たちと共演し、伴奏、室内楽奏者としても活躍。作曲家としては、4曲のフランス文化庁委嘱作品をはじめ、数多くの委嘱作品があり、著名なアンサンブルやソリストたちによって演奏、放送され、主要作品はアン・リル・モワヌ社(パリ)より出版されている。その多彩な活動により各方面から多大な評価を受けている。武井賞(90年)、第13回中島健蔵音楽賞(95年)、第44回尾高賞、第46回芸術選奨文部大臣新人賞、第11回京都音楽賞実践部門賞(96年)、第35回サントリー音楽賞(2004年)、第55回芸術選奨文部科学大臣賞(2005年)、第61回尾高賞(2013年)を受賞。2012年、紫綬褒章受章。90~2002年、東京藝術大学助教授。2005年より静岡音楽館AOI芸術監督。2010年より東京藝術大学教授。



山田美也子 (総合司会・ナレーション) Miyako YAMADA (Navigator)

文化キャスター、エッセイスト。NHK大阪放送児童劇団卒団。大阪音楽大学声楽科卒業。「ステージ101」「ハンボロリン」「おはようナイスデイ」「ETV8・文化ジャーナル」などのテレビレギュラー番組を経て、NHK・FM「ベストオブクラシック・N響定期公演」など音楽番組の司会を長年務める。オーケストラや室内楽コンサートナビゲーターとしても活躍し、クラシック音楽を分かりやすく楽しく伝えるよう心を砕いている。ジャーナリストとしても活動し、「世界報道写真家集団・マグナム」の英国人写真家の夫と、「広島/長崎・22人の被爆者証言」「東日本震災とこどもたち」などを共同取材。TOKYO/LONDONを両軸にインターフェイスの情報発信を続けている。著書に「ちぢれっけの天使くん」(講談社)、「ふたたび『愛する』ということ」(晶文社)など。

静岡音楽館AOI・インフォメーション (7F) Tel.054-251-2200 (月休)

- * 受付時間9:00~21:30(休館日を除く)。発売初日のみ電話予約は13:00より。
- * お電話予約の際の座席の指定はご遠慮ください。
- * 一般券以外は、静岡音楽館AOIのみでお取扱いたします。
- * クレジットカードでお支払いいただけます。



静岡リビング新聞社 Tel.054-255-1231 (土日・祝休)
チケットぴあ (Pコード: 280-025) Tel.0570-02-9999
ペイドリーム清水店、アクトシティ浜松、ザ・えんじ堂浜松西インター店、ららぽーと磐田、セブン・イレブン、サークルKサンクス(一部地域・店舗を除く)など

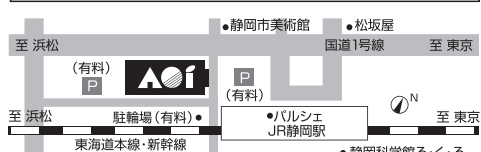
一般発売 6月18日 [土] より
会員先行発売 6月11日 [土] より

次のことを予めご了承の上、チケットをお求めください。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

- * 価格は税込です。
- * 都合により内容を変更する場合があります。
- * お客様のご都合によるチケット代の返金、座席の変更は致しかねます。
- * 場内での飲食、写真撮影、録音、録画は固くお断りいたします。
- * 携帯電話、アラーム付時計等の使用はご遠慮ください。
- * 演奏中のご入場はお控えください。
- * 静岡音楽館AOIは、施設の構造上、会場準備が整わない状態(開場時間前)で、お客様を8階ホールへご案内することができないため、通常エレベーターは7階止になっております。開場時間になるまで1階エレベーター前か、7階ロビーでお待ちください。1階エレベーター前でお待ちいただいたお客様を最優先してご案内いたします。
- * 他のお客様の鑑賞の妨げとなる行為は固くお断りいたします。

託児サービス 要事前予約(1週間前まで)・託児料: 1人1,000円
すわん Tel./Fax.054-255-5377 (火~金 10:00~15:00)
e-mail: swan@xqj.biglobe.ne.jp
留守番電話の場合は、お名前・お電話番号を録音してください。

JR静岡駅北口を出てすぐ左 静岡中央郵便局 合同建物内



東京・名古屋から新幹線ひかり号で約1時間!

CONCERT HALL SHIZUOKA
静岡音楽館 AOI
開館 9:00~21:30 月曜日休館(ただし祝日開館、翌日休館)
〒420-0851 静岡市葵区黒金町1番地の9

TEL 054-251-2200 AOI 検索